

磐城時報

石城郡平町新聞社 編輯人 岡田 弘成 印刷所 磐城時報印刷所 發行所 磐城時報發行所 電話 二二二二 郵政掛號 第三三三三 社址 石城郡平町 電話 二二二二 印刷部 電話 二二二二 電話部 電話 二二二二 電話部 電話 二二二二

中流階級の者には 特に寛大にした

原案よりは一割余を削つた 石城の所得税調査委員会

石城郡の所得税調査委員会は五、五、五の模倣である、右に就き委員の月一日より平町事務所上に開催するところによれば實際不況の中のところ昨十六日終了した、程度は想像以上なので何れも一調査の内容に就いては極度に不割からの減額をなし、殊に中産階級の折柄であるの委員最後の程度に對しては寛大にやつた考事として例年以上に厳密に一般をへです、一同年柄でもあり終始通じて一割乃至一割五分、原案緊張してゐると共に税務署側もより減額し殊に中流階級に對しこの点大いに了解して呉れたので寛大な態度に出る方針で進んで感謝した次第です。

大平町長排斥の 勿來町民大會

遂に青年團も奮起

家屋税調査委員選舉に端を發し名であるが一般の希望者にも行た勿來町長大平陸四郎氏の排斥を答である、日割は左の如し運動は既報の如くであるが、大平町長に對しては町會議員のみならず町民多数も反對してゐたので、同町青年團多数も結束して町會議員と應呼し町長排斥の運動を起す事になり近く町民大會を開き町民の輿論を喚起する事になつた。

平町の種痘

平町では今十七日から隔日に三日間、毎二ヶ所に於て午前九時から午後二時まで第一期(乳兒)種痘を行ふ、人数約は七百五十

幹部會開催

平町理髮業者は十七日午前九時から平町警察署に於て大森醫師の講習をうけたが終つて午前十時から同署内に石城郡内理髮業者組合の幹部會を開き六月十七日平町に開催する、縣下理髮業者組合の準備について協議する筈であるが大体に於て會場は平町三小學校校講堂に決するらしい

勿來市場 從來通り開場

石城郡勿來町勿來市場は十ヶ町村聯合植田市場の設立に伴ひ合併し出所として單に買入をなすに止むる筈であつたが資金並に諸経費の關係上植田の市場が開場後合併するに決し當分の從前通り單獨で開業する事となつたので郡南方面は一般に發育が進行するたため開場準備を急いでゐる。

平窪農實組合

石城郡平窪村農實實行組合は十五日午後一時から同村役場に開催した。

高久青年總會

石城郡高久村青年總會は十五日午後一時から同村學校に開催した

募株困難なため 植田市場延期

植田市場の募株は地方の不況が影響して容易に捗り難く春の募取引を前に控へて躊躇となつてゐるが既報の如く幹部會を開いたが結局如何ともし難く乾燥機取付が相當日子を要するの

五十圓詐欺

石城郡平町村字原町漁船機手北村清治(三〇)は昨年七月十二日千葉縣山武郡片貝町北の下藤田義一方に來り機手手に世話を云ふ約束で五十圓を借り受けたが、何までたつても機手手に世話をせぬばかりか金も返さぬので中に入つた同町中村竹次郎、淺川とくの兩名から十六日平町に告訴された。

本年のイチゴ

石城郡神谷村縣立農事試験場石城分場に於けるイチゴは今年例年より一月早く成熟し、今月下旬頃收穫する筈である、之れは地方に於ける本年水稲苗の發育は頗る良好で、目下草丈約一寸五分位である、縣農試石城分場は、胡瓜、南瓜等の定植を去る十四日に行つた。

植田水電大童となり

電力の過剰といふ事は消費の合氣コンロ、ストーブ、炬燵の物理化を圖らなためであるとし他家に必要なる一般用具を貸して植田水力電氣會社では先づ昨與し家庭電化をなさしむる筈で今この會社内の木炭使用を廢して目下準備を急いでゐる、取扱ひ電力應用をなしたところ現今の上便利のみでなく危険率も抄如く暴落時においてさへ驚くべく、價格の点において安價なれ

家庭の電化宣傳

金成社長の新計劃

過剰電力の消化について

金成社長の新計劃

落磐で惨死

石川縣母畑村生れ當時石城郡好間村岡田川炭礦勞務政治(四七)は十六日午前九時頃坑内で作業中落磐のため惨死した。

時報文藝

春の田園 小平曉光 ながるる風が吹く 我がたもとをばらひて吹き去 四方の山々... 萬物皆静かだ

消費の上からしても一大貢獻となるので斯業界から注視されてゐる、同社の意見は斯うである電力消費の合理化を圖る事は我國の如き電氣國ともいふべき發電力の豊富なる國では急務中の急務で、家庭經濟は先づ臺所よりといふ言葉通り家庭電化が必要である、然しこれを一般の理解乏しき者に普及せしむるには生糸貿易の旺盛ならしめた原因即ち養蠶の結果絹物を多量に使用して輸入國の需要熱を高めた如く先づ手近な社員重役等の家庭から始めねばならない、結果宜しければ無理に宣傳せずとも當然希望者が生ずる筈、尙價格も使用力に伴つて低下する譯で必ず家庭經濟に一致するものと觀られてゐる。

謹告

本社主催第二回縣下中等學校野球大會を左の如く開催致します。

- 一日時 六月二十二日 會場 平町磐城中等學校球場 本年參加校 磐城中等學校 雙葉中等學校 相馬中等學校 安田中等學校 積中學校

主催 磐城時報社

一、試合方法 優勝戦 二、試合球 優 勝 戦

我々の心は快明だ

白線を引いたる如く我が村と波の町へ通る街道は、かむりせし早乙女が手にくわ持ちて笑みてこなたに來る 秋のみのりを待ちつゝ、 たがやす春の水田を 春もふかくなり 四方の山は緑の布につつまる 苗代の苗は針の如く立ち 農夫等の心は勇む おおらかにきこえる

安直にしてボラない

辯護士を探して下さい

八百圓を詐取された労働者が
警察署に願ひ出づ

十六日茨城縣多賀郡本村字福田池田徳藏と名乗る男から警察署に一通の書面を寄せた、署員が開封して見ると安直にしてボラない辯護士を探して貰ひたいと願ひであつた、事件の内容に就ては書面に依れば

池田は廣島縣生れのもので二十余年前石城郡窪田村に移住し大工職人となり汗水たらして働き二十余年間に八百圓を蓄積した處其の血のにじむやうにして蓄積した金子全部を知りあひの伊藤三吉(假)名の甘言にまどはされてマンマと詐取せられたので、之を取返へさんとして某辯護士に依頼して平區裁判所に告訴した處でうした譯か不起訴となつたので之を残念に思つた池田が事情を調べて見ると被告人が某裁判に入りの者であり、それによつて某辯護士までが因果關係があつたので、其れが爲に不起訴になつたものと判明之れを知つた池田はしてやられたいばかり福島地方裁判所に控訴する事になつたが、一度まるめられた所から今度は親切にして安直な、そしてボラない辯護士を見付け出して委任したいと書面を以て願ひ出たもので、同署でも希望する通りの辯護士を紹介してやる事になつた。

ハガキ集

〇〇子君へ答へて
全國藝妓會會長
君は藏妓連の品位云々と評されて居る様ですが、一体上品に

仕立て何に御使になるおつもりですか、御嬢様の家庭教師にでもなさるなら此上も無き良師です、君の様に藝妓を評する家庭には一般職方には日々無くてはならぬ職業婦人として而も一時間一圓三十四錢の高給で働居るのですから品位向上を願ひより一片の甘へ御言葉でもネ、チョイトア

夏の學生服

降霜の豊富に
豊富に
取揃ひました。
是非御用命の程を。

小學生 60
全(極上) 110
中學用 215

平二 なかや洋服店 電203

肺病 肋膜炎 専門薬

試用者の感謝と、好評なる賣行きとは其優秀なる効果を立證せり。
故に輕症期に於ける人々よ、直ちに服用し以て一刻も早く健康体に復せよ。
則ち本品の現出は、病者を救ふに偉大なる福音なり。
説明書密送す、御申込あれ。

代理店 平町 山野邊藥局

胃腸 毒核

内科 専門
十二指腸 胃腸性
皮膚病 淋病 婦人病
院醫科 腸胃科 村松
(七〇一話略) 町南町平

家傳方腫物湯

定 二日分
價 金五十錢

●効能説明 ●いたみはれ物 ●筋骨痛(神經痛に相當す)
●關節痛(リウマチスに相當す)
●効能説明 ●いたみはれ物 ●筋骨痛(神經痛に相當す)
●關節痛(リウマチスに相當す)
●効能説明 ●いたみはれ物 ●筋骨痛(神經痛に相當す)
●關節痛(リウマチスに相當す)

初夏 サロンの新装

樽詰生ビール 並にタンク入りソーダ
水の用意が出来ました
ソーダフアンテン設備完成
カップ一杯...十五錢
ジョッキ一杯...十五錢
ドーゾ散歩がてら御来店を.....
美味で きもちよい サロン
評判の きもちよい サロン
公休日は毎月第三日曜 電話三五二番

新學期!!!學生靴大賣出し

利益を度外視し原價販賣は...大塚製品の眞價を知つて戴きたい爲め
自製靴: 靴買ひ上げに: 粗品進呈
磐城高等女學校御指定 ●上等ボツクス革通學靴
定 價 注 文 品 金 六 圓 五 十 錢 自 製 金 六 圓
●ボツクス革上製運動上靴 金一圓四十錢
●(見本は女學校に有ります)
磐城中學校、平商業學校御指定通學靴
ボツクス革ゴム底半靴 實用無比
同 上靴 同 三〇〇〇
自製ボツクス革耐久革底半靴 七〇〇〇より
同 編上靴 八五〇〇より
▲期間昭和五年四月中
各學校御用達 大塚支店 運靴具部

滋養、強壯劑として愈々好評
偉大なる藥酒「栗守酒」
朝の一盃は精力の源泉、晩の一盃は睡眠の助力
栗守酒特約店 大平屋藥店
代價八日分壹圓九十錢 平町一丁目一電四六二

花柳病科 専門

平町六丁目橋際
木村外科病院
電話三〇九番

平町田町(電話五二三番)
高久病院
醫學士 高久 忠
新瀉醫學士 赤羽 清
藥劑士 佐竹 菊
雄清忠

平町紺屋町
吉田眼科病院
電話六八番

◎免狀所有看護婦入用
一家具募集
徒見習 五名
本年尋常又は高等卒業者
右希望者は履歷書御送附を乞ふ
丸はん家具店
製作家具部